

M-3 三ツ瀬明神山 (1,016m)

【山行日】12月11日(土)

【CL】3540 【SL】3580

【参加者】3336 3343 3361 3370 3457 3471 3540 3580 3598 3763

【コース】三ツ瀬登山口 8:45…10:38 乳岩峡道分岐…11:40 明神山 13:00…13:50 乳岩峡道分岐
…15:40 三ツ瀬登山口

三ツ瀬明神山は、愛知県内でもっとも登りがいのある山のひとつ。

今回利用した三ツ瀬ルートは、比較的短いコースタイムだが、スリリングな岩場・鎖場を楽しめる。12月の混雑しない時季を選んで、10名で歩いてきた。

林道わきの登山口から暗い植林の中をしばらく登ると、明るい尾根に出た。一息ついて、尾根道を登っていく。急峻な岩場・鎖場をいくつも乗り越える。

当日は快晴。乳岩峡からの登山道と合流するあたりから、右手に真っ白な南アルプスの山々が見えてきた。聖岳・赤石岳、そして塩見岳、仙丈ヶ岳まで確認できる。

巻道もある岩場をあえて鎖を使ってよじ登り、やがて馬の背岩。一気に展望が開け、ダム湖の碧水、ふもとの集落が一望できる。

馬の背岩からひと登りで山頂。頂上の展望台に上がると、南アルプス、中央アルプスの山並み、そして富士山もはっきり確認できた。

爽快な景色を堪能したら、お楽しみのランチタイム。各自準備したものを取り出して、調理に取り掛かる。具材たくさんラーメン、フライパンで炒めた焼きそばがおいしそう。屋久島チキン、粒マスタードソーセージ&チーズ、チャナマサラカレーと3種類のホットサンドを次々と焼き上げる。魅力的なオムライス調理する参加者が2名。ひとりはフライパンを使った香ばしいオムライス、もうひとりはメスティンを使ったふわとろ。食事を済ませ、みんなでコーヒーを淹れていると、参加者から“フルーツポンチ噴水”の振舞い…。クリスマスパーティーのような演出に一同感激!(…これ以上続けると山行記録とは別物になりそうなので以下略…)

…お腹が満たされたところで手際よく片付け、下山。岩場・鎖場は下りが要注意。時々休憩を取りながら、慎重に下る。休憩していると、参加者から今度はケーキが出てくる。おいしそう! 仕方ないので?再びコーヒータイム…。

最後の植林の下りにかかる頃、下山ルートを間違えて困惑している単独登山者と遭遇。同じ登山者として可能な援助を試みた。

爽快な山歩き、快晴に恵まれた展望、さまざまなエピソード…。そうした記憶を心に収め、(これ以上食べきれない満腹感とともに)帰途に就いた。

(3540)

